



記者発表資料
平成20年5月1日
公立大学法人横浜市立大学
国際化推進センター担当課長
竹前大
TEL. 787-2018

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位



アフリカ開発会議関連事業の紹介

【横浜市立大学】第4回アフリカ開発会議 横浜開催記念特別講演

やぶなかみとじ

**外務事務次官 藪中三十二氏が、
アフリカの現状と外交の意義を語ります！**

横浜市立大学では、第4回アフリカ開発会議（TICAD IV）横浜開催を記念して、外務省の事務次官である藪中三十二（やぶなかみとじ）氏を迎え、平成20年5月13日（火）に特別講演を開催します。

本講演では、アフリカを巡る現状について概観するとともに、「元気なアフリカを目指して～希望と機会の大陸」を基本メッセージとして、TICAD IVの内容、日本外交にとっての意義について話します。本学の学生ほか、市内国際機関の関係者ならびに一般の方にも広く公開します。

日時 平成20年5月13日(火)16時30分～17時30分(開場16時)

内容 特別講演 藪中三十二(やぶなかみとじ)外務事務次官
『TICAD IVとアフリカの現状

～横浜から洞爺湖、そして世界へ』

場所 横浜市立大学金沢八景キャンパス カメリアホール
(京浜急行線「金沢八景駅」より徒歩5分)

参加費 無 料

募集人数 当日先着 100名(申し込み不要)

主催 横浜市立大学

共催 横浜市

お問い合わせ 横浜市立大学国際化戦略担当 TEL.045-787-8901 FAX.045-787-2370



※ 取材の方は、当日直接、受付までお越しください。

<藪中 三十二(やぶなか みとじ)氏 プロフィール>

1948年1月23日生まれ。外務事務次官。

大阪大学法学部を1969年に中退し、同年、外務省に入省。その後、コーネル大学に留学し、卒業。1973年より書記官として在韓大使館、在米大使館などで勤務したのち、北米局北米第二課長や大臣官房総務課長、官房審議官（総括担当）、アジア局審議官を経て、1998年在シカゴ日本国総領事、2002年アジア大洋州局長に就任。2005年外務審議官を経て、2008年1月、外務事務次官に就任。

参考<第4回アフリカ開発会議(TICAD IV)とは>

日本政府が、国連、国連開発計画（UNDP）及び世界銀行との共催で開催するアフリカ開発をテーマとする国際会議。1993年に開始され、アフリカ地域ほか100カ国近い国々から、1,000人以上の参加が予定されており、5年に1度開催。第4回は5月28日（水）から5月30日（金）まで初めて横浜で開催される。